



着任のご挨拶

岡崎労働基準監督署西尾支署長 杉本 渉

このたび、4月1日付け人事異動により、岡崎労働基準監督署西尾支署長を拝命致しました。

西尾労働基準協会の会員の皆様におかれましては、日頃より安心・安全・健康に働くことができる職場づくりの各種施策にご理解・ご協力いただき深く御礼申し上げますとともに、今後とも引き続きご理解・ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、世界的に感染者数の増加が止まらず、国境を超えた経済活動の制限が生じており、関連した半導体不足などによる大規模な生産調整等、一部業種での経済活動の低下が懸念されています。

愛知労働局では引き続き、休業や教育訓練を実施することにより雇用維持を行う企業に対しては、雇用調整助成金等の活用により支援を行い、その他にもニーズに応じた雇用安定の実現やデジタル人材の育成、多様な人材の活躍促進、誰もが働きやすい職場づくりに努めてまいります。

愛知県の令和3年における労働災害（速報値）による死亡災害は、26人と令和2年から半減し過去最少となり、西尾支署管内においては死亡災害ゼロとなりました。令和3年における死亡災害の減少は、各事業場において重篤な労働災害の発生につながるリスクの低減が図られてきたことが一因と考えられますが、一方で休業4日以上死傷災害は、7,672人で前年同期に比べ592人（8.4%）増加しています。

労働災害発生状況を見ると、業種については、長期的に減少傾向にある業種と増加傾向にある業種との二極化が認められ、また、被災労働者については高年齢労働者、派遣労働者、外国人労働者の割合が増加しているなどの課題も見られます。これらの課題について、岡崎労働基準監督署西尾支署では、労働基準協会と協力し、危険源調査相互確認会、リスクアセスメント推進事業場宣言等を通じた、リスクアセスメントの導入・定着の推進を中心として、労働災害の減少に向けた取り組みを行ってまいります。

また、岡崎労働基準監督署西尾支署では、誰もが働きやすい職場づくりに関する課題と対策として、長時間労働の是正に向けた監督指導の徹底に加えて、7月に開催予定である「人口減少社会における企業の長期安定的な存続を目指して（仮）」と題したセミナーなどを通じて関係機関との連携による総合的な推進に

努めてまいります。

その他、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた企業に対する適切な労務管理に関する啓発指導の実施、労働者の健康や法定労働条件の確保、適正な労災保険給付、最低賃金額の遵守、労働保険制度の円滑適正な運営などの各種対策について職員一同全力で取り組むこととしております。

つきましては、行政の円滑な推進につきまして、協会員の皆様をはじめ、管内事業場の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、協会並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。